

## 『命の山王』

No. 7 [2018年 5月23日(水)]

### 大きな目の教え子の話

私もかなりのベテランになってきたので、その教え子の数は相当のものになります。ほぼ毎年3年生を授業で教えているので、約200人ずつ増えている計算になります。ですので、ざっと計算しても七千人ぐらいにはなるのではないかと思います。

そんなたくさんの教え子の中には本当に素晴らしい人物もいて、教え子ながら心から尊敬できる生徒が何人もいます。そんな教え子に出会った時、先生という職業に就いてよかったと、心から思います。

もう20年ほど前のことですが、そんな教え子の一人にとっても目の大きな女子生徒がいました。吹奏楽部でも活躍していただけでなく、何にでも積極的な生徒でした。感情を素直に表すことのできる生徒で、楽しいことがあれば大きな声で笑い、悔しいことや悲しいことがあると、その大きな目からポロポロと涙をこぼす生徒でした。

大学を卒業した彼女が就いた仕事は、結婚式のコーディネーターでした。仕事を始めた彼女に会った時、こんな話をしてくれました。「手始めに結婚式の写真を撮る仕事をしています。いずれは自分で式を担当して、新郎新婦に心から喜んでもらえる式のお手伝いができるようになりたいです。」と言いながら、こんなことも話していました。「でも先生、仕事はとても楽しいんですけど、1つだけ困っていることがあるんです。それは、結婚式の最後の感動的な場面で、自分自身がいつも胸を打たれて、写真がうまく撮れなくなってしまふんです。」彼女はきっとその大きな目から大粒の涙を流しながら、シャッターを切っていたのだと思います。

そんな彼女に3年前、偶然出会いました。それは病院の中でした。意外なことに、彼女は看護師の研修をしていたのです。話を聞いたところ「結婚式の仕事もとても充実していて、自分でもいくつも式をコーディネートしました。でも、もっと人のために直接役立ちたい、と思うようになって看護師になることにしたんです。」と話してくれました。

その後彼女には会っていませんが、市内の大きな病院で看護師を立派に務めている、という話を聞きました。きっとその教え子は、持ち前の明るさで患者さんの気持ちに寄り添い、大きな目をくりくりさせながら頑張っていると思います。

仕事は違っていても、確かな「志」があれば、自分の思いを生かしていけるのだな、と思いました。

〔生徒指導主事：木内記〕

### 「若人山王精神」物語その3

昨日のT&Fフェスタは全校生徒の頑張りがよく見られた、楽しい行事となりました。全力で走り、跳び、そして互いを応援しあう姿は、今の山王中の良さがよく表れていたと思います。特に、大縄跳びや全員リレーでのクラスの一団感、本当に素晴らしかったです。

明日からは、1年生が「まんたらめ宿泊研修」2年生が「職場体験」3年生が「地域貢献活動」と、それぞれが大きな学年行事に取り組みます。各学年の活躍に期待したいと思います。

### 通行に注意を！

6/25～7/31までの期間、新旭橋（国道13号線のユニクロから川尻方向へ向かう橋で、）の補修工事が行われます。直接通学とは関係ありませんが、24時間通行規制がかかるため、その他の道路が混雑する可能性があります。周辺の道路では、急激に交通量が増えたりしますので、十分に注意をお願いします。

保存版

# いじめのサイン

## 発見シート

監修 森田洋司 氏 大阪府立大学名誉教授 / いじめ防止基本方針策定協議会会長

多くの子どもたちが、だれにも相談できずにいる「いじめのこと」。  
言葉では伝えられなくても、「いじめ」があれば毎日の生活の中に、  
これまでとちがった行動や態度などが現れます。「いじめのサイン  
発見シート」を使ってみだんの生活とのちがいを確認してください。



### 朝 (登校前)

※チェック欄は2回、もしくは2人で出来るように2つあります。

- 朝起きてごない。布団からなかなか出てこない。
- 朝になると体の具合が悪いと言いつ、学校を休みたがる。
- 遅刻や早退がふえた。
- 食欲がなくなったり、だまって食べるようになる。



### 夕 (下校後)

- ケータイ電話やメールの着信音におびえる。
- 勉強しなくなる。集中力がない。
- 家からお金を持ち出したり、必要以上のお金をほしがる。
- 遊びのなかで、笑われたり、からかわれたり、命令されている。
- 親しい友達が遊びに来ない、遊びに行かない。



お子さまの  
ようすは  
いかがですか？



### 夜間 (就寝後)

- 寝つきが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。
- 学校で使う物や持ち物がなくなったり、こわれている。
- 教科書やノートにいやがらせのラクガキをされたり、やぶられたりしている。
- 服がよごれていたたり、やぶれていたたりする。



### 夜 (就寝前)

- 表情が暗く、家族との会話も少なくなった。
- ささいなことでイライラしたり、物にあたったりする。
- 学校や友達の話題がへった。
- 自分の部屋に閉じこもる時間がふえた。
- パソコンやスマホをいつも気にしている。
- 理由ははっきり言わないアザやキズアトがある。

### ■「いじめ」をしていますか？

いじめの類になっていないと、  
次のようなサインが出ていることがあります。



- 言葉づかいが悪くなる。言うことをきかない。人のことをばかにする。
- 買ったおぼえのない物を持っている。
- 与えたお金以上のものを持っている。おこづかいでは買えないものを持っている。

### クラス替えなど環境の変化には特に注意が必要です。

4月はクラス替えで新しい友達ができるなど、子どもにとって環境の大きく変わる月です。学校生活を楽しく過ごせる友達ができるかどうか、注意して見守る必要があります。また、転校などのタイミングにも注意してください。

### 休み明けの変化を見逃さないようにしましょう。

夏・冬休みの終わりごろから新学期が始まる時期に、登校をいやがったり、元気がなくなったりしていないか、子どものようすの変化に注意する必要があります。日曜日から月曜日にかけても同じです。

※チェック項目は参考例です。お子さまやご家族の実態に合わせて、ご利用下さい。

### 「あれ？」

### もしかしてと

### 思ったら...

- 子どもにとって良き相談相手になってあげましょう。気持ちを受け入れてあげることが大切です。
- ようすがおかしくても、問いつめたり、結論を急いだりしないようにしましょう。
- 何があっても「守り抜く」「必ず助ける」ことを真実に伝えましょう。
- いじめている人が悪く、いじめられている人は悪くないと伝えましょう。
- 子どもに次のようなことは言わないようにしましょう。  
「無視しなさい」「大したことはない」「あなたにも悪いところがある」「いじめられるほうが悪い」「弱いからいじめられる」

ご家族だけで悩まずに、心配なことは学校へ相談しましょう。

相談窓口

24時間子供SOSダイヤル

なやみいおう

24時間全国どこからでも悩みを相談することができます。  
☆平成28年4月より、通話料が無料になりました。

0120-0-78310